

# マラウイ通信



「あいさつ」  
 マズカバンジ、マズエラバンジ。それぞれ、おはようございます、こんにちは、はい、知らない人でも目が合うと挨拶をする様なフレンドリーな人達なので、徒歩通勤の際は多くの人と挨拶をしません。職場には、着いてからの挨拶は、部屋に居る全員と一人づつ目を見ながら挨拶をするのが基本です。それだけでも最初は慣れませんでした。一番軽い挨拶の仕方が、親指を立てグー(ハイイね)をしながら「ポー」と言います。すると相手も「ポー」と言い返してきます。道端では子供達がこの「ポー」を連発してきます。

## 【任地ドーワでの食材、肉編】

誰もが好きなお肉。私も大好きです。私の任地での食肉事情をわたし目線で分かりやすく説明したいと思います。一般的に家庭で食されている肉はヤギです。道端にも多くのヤギが放し飼いですし、マラウイでは一番身近な動物かもしれません。皆さんはヤギを食べた事がありますか？沖縄などでは食べられているようですが、、、私はこれまで食べたことがありませんでした。路上のマーケットではヤギが解体され吊るされています。1キロ150円程度で買えますが、食べれない部分も多く含まれたまま渡されます。食べてみての感想は、固い・臭い・筋だらけです！！しっかりと煮込んだり、試行錯誤をすれば美味しく食べられるかもしれませんが研究が必要です。他にも、毎日ではありませんが豚も路上に寝かされています(死体です)この豚、完売されるまで昼夜を同じ場所で過ごします。およそ一週間。ハエや雨風をしのぎながら屋外で売られています。味は日本の豚と違います。例えると猪と豚の中間といった感じです。そして、たまにですが鶏肉も買えます。鶏肉は日本の物と似て美味しいので、見つけた時は必ず買って一人で喜んで料理しています。



路上で売られるヤギ肉。産振で慣れていて良かった。



ヤギのレバー。これは本当においしい。だけど希少。

渡邊拓人 17-2  
行政サービス  
ドーワ県立病院

## 【マラウイでのゴミ問題】

街中、路上、至る所にゴミが散乱しています。主にビニール袋です。日本ではゴミのポイ捨てはかなりのマナー違反ですよ！しかし、マラウイは誰でも当然の様に行っています。バスの中、車が走行中であっても構わず外へ投げ捨てます。色々な場面で途上国だと感じます。この問題は病院でも例外ではありません。来院患者や職員までもがゴミ箱に捨てずにポイ捨てをしています。しかも、屋外にゴミ箱が設置されているにも関わらずです。最近はその病院の外観を綺麗にしたいと目を光らせています。なかなか習慣として身に着くまでは時間が掛かりそうですが、毎日アプローチしてゴミが落ちてる事に違和感を覚えてくれるといいなと考えています。先日は、綺麗な時があったので「綺麗だね」って話していると凄く喜んでました。そうやって楽しさを感じてくれるといいのですが。

【あとがき】  
 電気水道がない時は家に帰ってまず、何を食べようかと考えます。赴任当初は火を起こしバウラー(七輪のような物)を使って料理していましたが、今では滅多に火を起こすことは無くなってきました。幸い、バナナ等の果物を扱うことが出来るので、つい簡単な方法を選択してしまっています。ここに来て感じるのですが改めて日本食は美味しい。そして技術が高い。マラウイでは料理や食事を上手く作るとか楽しむといった感覚が無く「食||食べる」というのが私の趣味の一つに料理があるのです。私がマラウイで言うと、変な聞きかたかもしれませんが、単なる家に聞こえる趣味と言っている様な感じが料理をする事は家庭では珍しい事です。



マラウイスイカ。この時期マラウイでもスイカが食べられます。ひと玉150円ぐらいです。味は玉東のスイカには完敗してしまいましたが、たまに美味しいものにも遭遇します。マラウイ人、種までポリポリ食べてました。